

活セン ニュース

2018年2月号

発行：いなべ市市民活動センター TEL：0594-74-5806 FAX：0594-74-5834

ボランティア参加者があなたの団体を選ぶ理由?!?!

～ボランティアの気持ちを知ろう～

言われなくてもするが、言われても（納得しなければ）しない!

「タダです」と「タダでもする!」の違い



昨年12月より2回シリーズで、ボランティアについての講座を開催しました。団体の皆さんが仲間をふやし、活動が活発になるようにと「大阪ボランティア協会」から講師を招き、ボランティアを増やす取り組みについて学びました。

「人はなぜボランティアをするのか?」

- * 活動しやすい環境がある（居心地がいい、人間関係が魅力的）
- * 達成感が得られる（目標、課せられた責任感）
- * 知的な好奇心が満たされる、知識や経験、人脈が得られる
- * 仲間ができる
- * 地域社会とつながっている感覚が生まれる
- * 人や社会に役立っている実感（相手に認められ、期待されている感）
- * 自己実現、生きがいなど



こんなふうに、皆さんがボランティアを始めたきっかけ、続ける理由を忘れていませんか？
ボランティアで参加者自身の目的が達成できることを団体が伝えましょう。

仲間は集まりやすくなるでしょう。

マッチングサイトを開設します！！

ただいま準備中です。
4月スタートの予定です。

市民活動・ボランティア活動応援

ヒト・モノ交流サイト

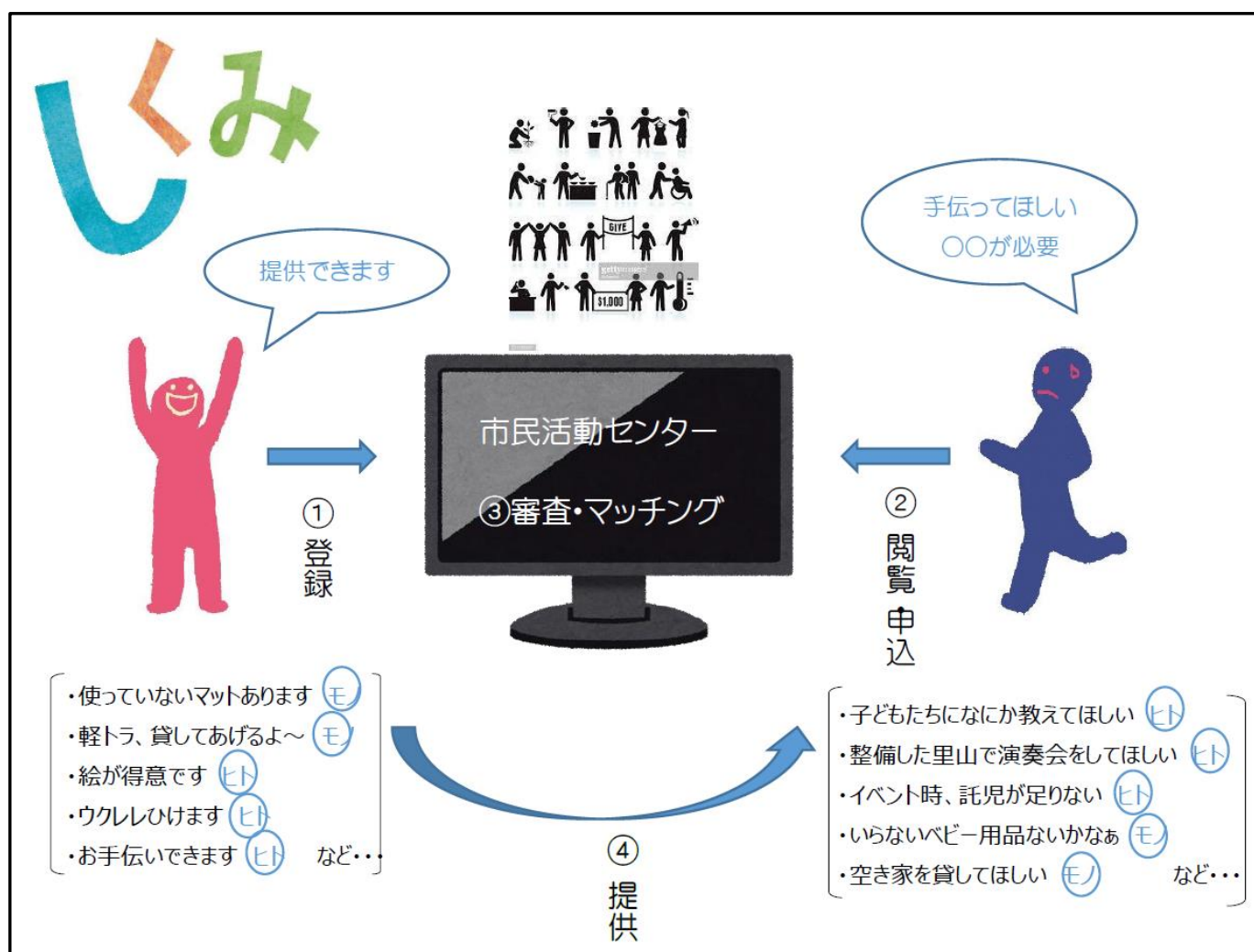
～提供できる人と必要な人をつなぐ～

「こんなものでも役にたつかな？」

「私にもなにかができるかな？」

必要としている人がいます。

あなたの知恵や技術、モノを登録してください。みなさんの好意をつなぎます。



地域の課題を解決するため、人手や物品、場所などを提供できる方を募集します。インターネットに提供できる「ヒト・モノ」を登録することで、必要な人に「ヒト・モノ」が届くきっかけになります。あなたの「もったいない」を活かしてください。

注 提供者、希望者の住所氏名は、インターネットには掲載しません。
譲渡が成立した時点で双方にのみ連絡します。



カナの訪問レポート

わらべ

童四ツ葉会 meets 子育てサロンさくらんぼ

1月19日(金)、子育てサロンさくらんぼの子どもたちに、童四ツ葉会のみなさんが会いに来てくれました。紙芝居を通じて、いなべの民話を語り伝えたいと活動されています。この日はメンバー手作りのエプロンシアター(写真・右)で「おぶすびころりん」を上演されました。新作のため「練習回数が少なくて…」と言われましたが、さすがは元幼稚園の先生方。子どもたちはエプロンから飛び出るおじいさんやねずみにワクワク!見入っていました。また、わらべうたや手あそびで一緒に遊んだり、「はなさかじいさん」や「きんたろう」などの童謡を歌ったり、子供たちのとびきりかわいい笑顔を引き出



してくれましたよ。

童四ツ葉会は、子ども対象だけでなく、老人会などにも出かけています。今、三作目の紙芝居(民話)を製作中だそうです。楽しみですね。 問 46-3263(童四ツ葉会代表 藤井)

まちづくり研修

岐阜市民活動センターで、「ハチドリ基金」の勉強会、美濃市の岐阜県立森林文化アカデミーを見学、うだつの上がる美濃の街並み散策をしました。

今年で3回目になる「まちづくり研修」今回は29人が参加。岐阜市民活動センターで「ハチドリ基金」の仕組みを聞きました。(ハチドリ基金：地域の課題解決に取り組む団体を資金援助する仕組み、市民の寄付を集める工夫)美濃市森林文化アカデミーでは、施設建設の目的、学校の内容を聞きました。



ハチドリ基金についての講座

*研修に参加された環境学習サークル出口さんの感想

- ・ハチドリ基金の寄付を集めるために、地域の課題をテーマに動画を作成、インターネットを使って情報発信するなど効果を高めるいろいろな工夫をされていた。
- ・森林文化アカデミーは、森林資源を有効活用して収益を上げる事例が心に残った。
- ・今回の研修では、いろいろな活動をしている方と出会い、つながりをつくることができた。
- ・市民活動団体にとって、大切な学びや、人と人を繋ぐという意味において、非常に価値ある研修でした。

市民講座 「こんなに楽しいボランティア」

と き 3月10日(土) 13:30~15:30
ところ いなべ市市民活動センター 2階(員弁老人福祉センター)
講 師 梅田 純平 大阪ボランティア協会講師
NPOの運営やボランティアの相談を担当、その他講師としても活躍。
参加費 無料
電話・FAX・メールにてお申込みください。

ボランティアに参加して、自分を再発見できた。
幅広い年齢層の人に出会えた。
時間の使い方が充実した。とても楽しかった。
結局、自分磨き、自分のためだった。



お知らせ

2月12日、3月21日、祝日の窓口業務を中止します。
窓口は、月~金曜日、9:00~18:00です。祝日はお休みです。
なお、老人福祉センターおよび健康センターの会議室は、土・日曜日・祝日も利用できます。
会議室等の利用申し込みは、老人福祉センターで受け付けています。18時以降と土日の利用は、5日前までに申し込んでください。管理の都合上、直近の申し込みはできませんのでご了承ください。

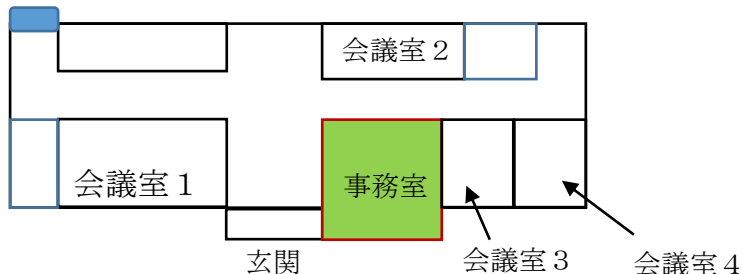
【利用できる会議室等】
員弁健康センター

1階、調理室、和室 2階(3室)利用できます。

員弁老人福祉センター

1階 会議室1(玄関入って左側の広い部屋)
会議室2・会議室3・会議室4

2階 集会室、和室



2階 集会室・和室



いなべ市市民活動センター 員弁老人福祉センター内(員弁庁舎裏)

TEL (0594) 74-5806 FAX (0594) 74-5834

MAIL i.shiminkatu@m7.cty-net.ne.jp

委託事業運営者 NPO 法人 いなべ市民クラブ